

令和4年度新入社員

意識調査

—結果報告書—

令和4年4月



甲府商工会議所

◆調査要領

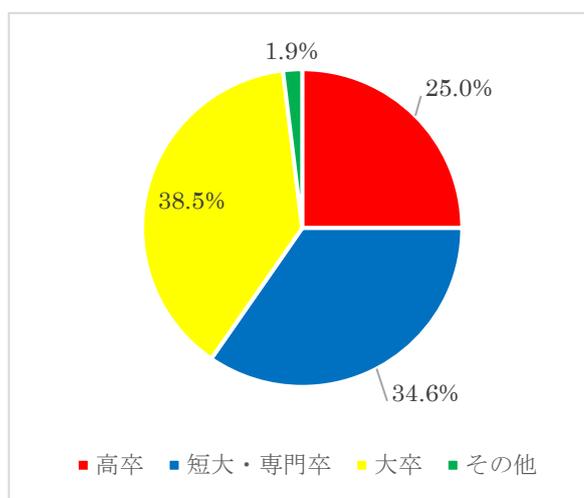
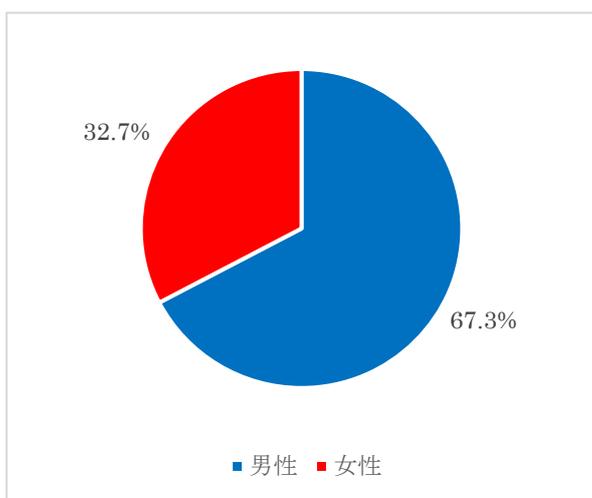
1. 調査の目的： 新社会人の就業に対する価値観を把握することにより、今後の会員事業所の採用および人材育成活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 令和4年3月23日
4. 調査対象： 当所主催新入社員研修参加者
5. 調査方法： 会場調査
6. 有効回答数： 52
7. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入。

<男女別回答数>

性別	回答数
男性	35
女性	17
合計	52

<学歴別回答数>

学歴	回答数
高卒	13
短卒・専門卒	18
大卒	20
その他	1
合計	52



◆結果概要

新社会人就業に対する価値観を把握するため、当所主催の新入社員研修参加者を対象に調査を行った。

新型コロナの影響について、5割以上が就職活動に影響を感じており、内容としては「WEBを活用した面接、説明会の増加」が最多であり、「求人件数・募集人数の減少」が続いた。

また、就職活動に際し、新社会人は会社の知名度や給料より、希望の業種・業界であることや会社の雰囲気重視しており、企業情報の入手経路としては、インターネットの利用や知人・家族からの情報、合同就職説明会への参加によるものが多かった。

働く目的については、6割以上が「収入を得ること」と回答し、続く「人間的に成長すること」は3割が回答した。

会社や職場に望むこととして、約9割が「人間関係が良いこと」と回答した。

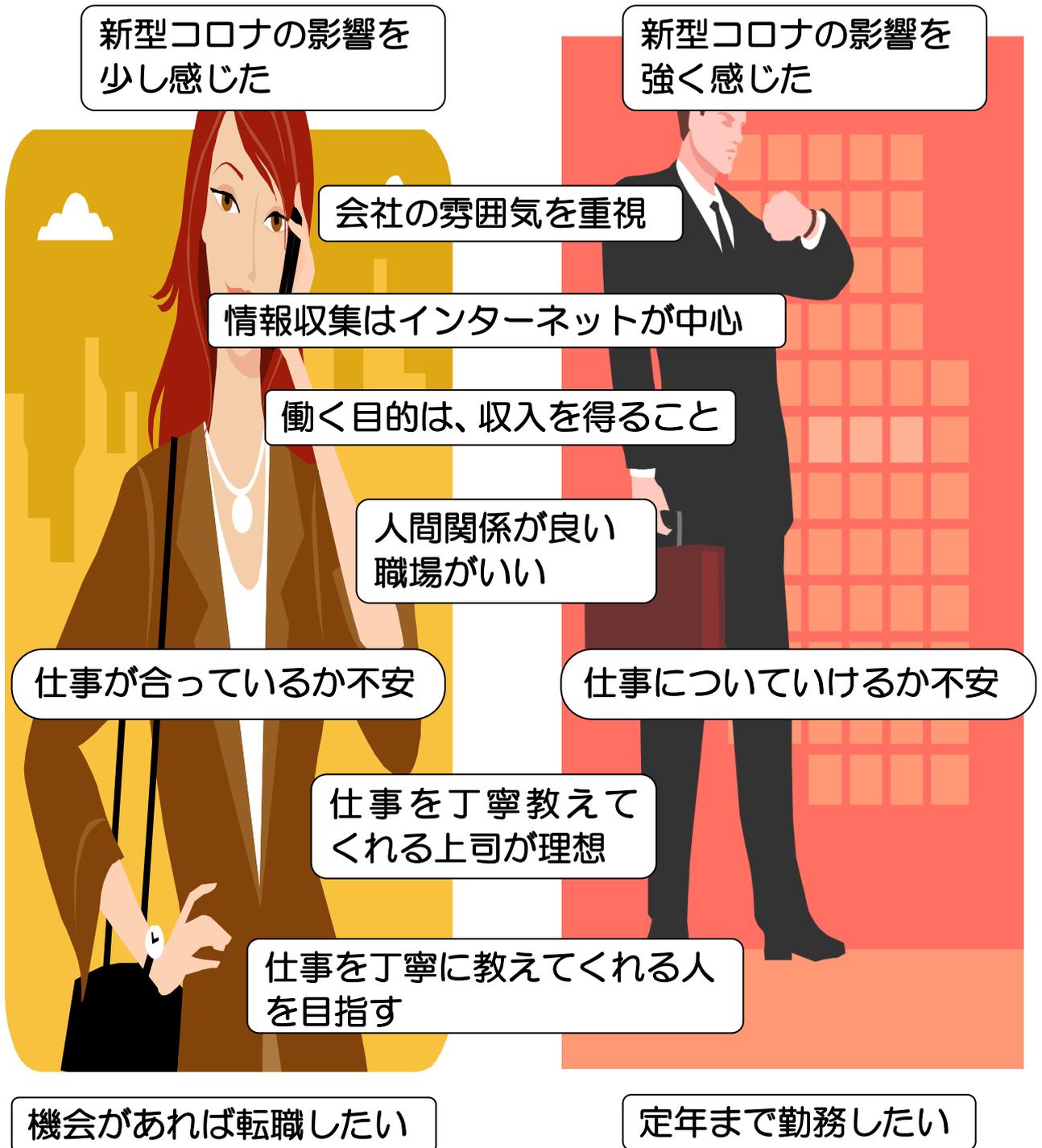
就職に際し不安を感じていることについては、5割以上が「仕事についていけるか」と「会社での人間関係」を回答した。

理想の上司像については、「仕事を丁寧に教えてくれる人」が8割以上で最多であり、「仕事のできる人」と続いた。対して自身の目指す社員像については、4割以上が「部下に対して適切な指導ができる人」と「与えられた仕事に全力を尽くす人」を回答した。

入社後のキャリアプランについては、「定年まで勤務したい」が最も多い回答であるが、「機会があれば転職したい」と大きな差はない回答数だった。

以上の調査結果から、本年度の新社会人は、就職活動にて新型コロナの影響を受けた形跡が随所で確認できた。また、仕事に対して意欲的であった昨年度とは異なり、人間関係重視の安定志向と推察された一昨年の数値によっていることから、本年度の新入社員も安定志向であると推察される。

男女別図解



◆結果詳細

『Q1. 就職活動に際し、新型コロナの影響を受けていると感じましたか。 [択一回答]』

● 「少し感じた」が最多。ついで「強く感じた」

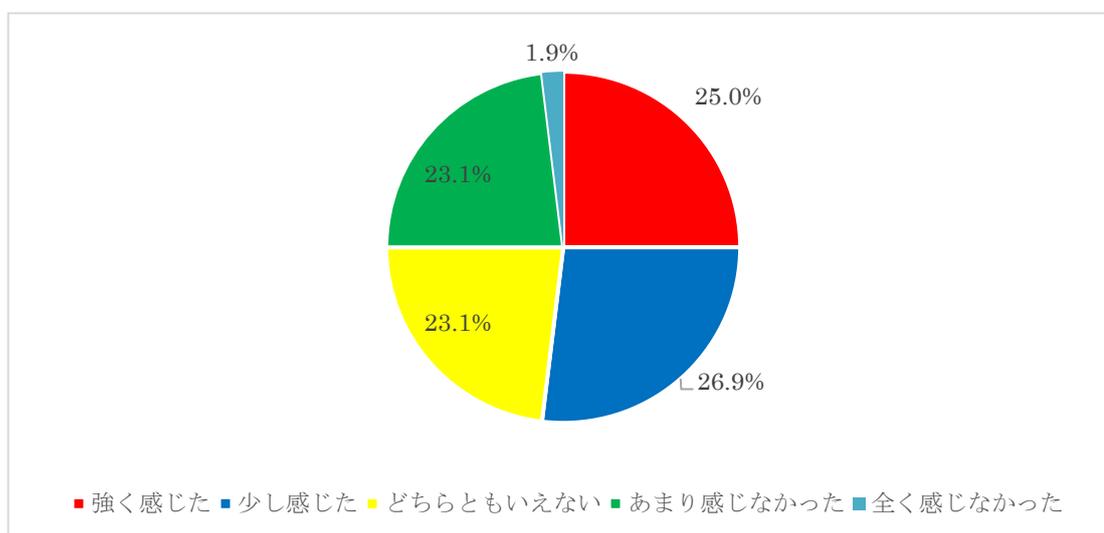
就職活動への新型コロナによる影響について、「少し感じた(14名、26.9%)」が最多で、続いて「強く感じた(13名、25.0%)」と、5割以上が新型コロナの影響を感じたと回答した。

男女別では、男性は「強く感じた」が、女性は「少し感じた」が最多となった。上位2回答は同様の結果となった。学歴別では、高卒は「あまり感じなかった」が最多であり、短大・専門卒は「少し感じた」と「あまり感じなかった」が同率、大卒は「少し感じた」が最多と、それぞれ異なる結果となった。

【表1】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
強く感じた	13	31.4%	11.8%	23.1%	22.2%	25.0%	100.0%
少し感じた	14	20.0%	41.2%	7.7%	27.8%	40.0%	0.0%
どちらともいえない	12	25.7%	17.6%	30.8%	16.7%	25.0%	0.0%
あまり感じなかった	12	22.9%	23.5%	38.5%	27.8%	10.0%	0.0%
全く感じなかった	1	0.0%	5.9%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%

【図1】



※Q1にて「強く感じた」、「少し感じた」と回答した方のみ対象

『Q2. 影響を受けたと感じた理由をお聞かせ下さい。 [自由回答]』

● 「WEBを活用した面接、説明会の増加」に関する回答が多数。

コロナの影響を感じた理由について、「WEBを活用した面接、説明会が増加した（10名、37.0%）」という回答が最も多く、続いて「求人件数・募集人数が減少していた（7件、25.9%）」に関する回答が多い結果となった。

【回答内容】

○WEBを活用した面接、説明会の増加（10名、37.0%）

（実際の回答）

- ・WEB面接が非常に多かったため。
- ・対面ではなく、オンラインでの面接や説明会が多かったため。 等

○求人件数・募集人数の減少（7件、25.9%）

（実際の回答）

- ・例年より、募集人数が減少していたため
- ・求人先が少なく感じたため 等

○感染対策の徹底（2件、7.4%）

（実際の回答）

- ・グループワークで声を抑えるよう指導があったため
- ・説明会で人数制限やソーシャルディスタンスを徹底して行っていたため。

○県外への就職活動が困難（1名、3.7%）

- ・東京等の県外への就活がしづらくなったため

※未回答：7名

『Q3. 就職活動に際し、会社を選ぶ基準にしていたことは何ですか。〔3つまで回答可〕』

● 「会社の雰囲気がよい」が最多。ついて「自分が働きたい業界・業種」

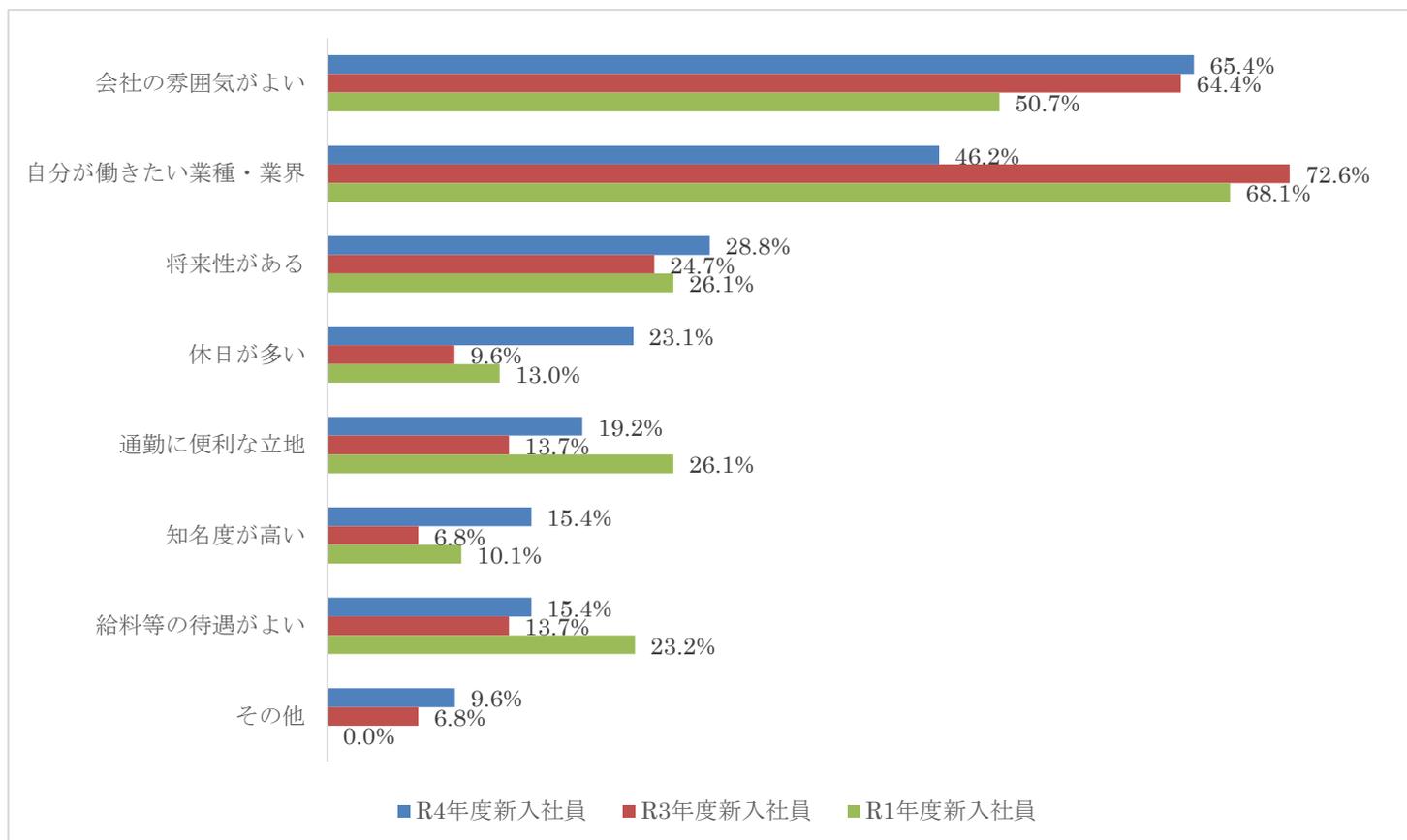
会社を選ぶ基準については、「会社の雰囲気がよい（34名、65.4%）」が最多となり、続いて「自分が働きたい業界・業種（24名、46.2%）」、「将来性がある（15名、28.8%）」となった。なお、男女別・学歴別においても、上位2回答は同様の結果となった。

過去の調査と比較すると、「自分が働きたい業界・業種」の回答数が例年と比べ、大きく減少する結果となった。

【表2】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
会社の雰囲気がよい	34	60.0%	76.5%	76.9%	72.2%	55.0%	0.0%
自分が働きたい業界・業種	24	51.4%	35.3%	38.5%	50.0%	45.0%	100.0%
将来性がある	15	28.6%	29.4%	23.1%	33.3%	25.0%	100.0%
休みが多い	12	22.9%	23.5%	23.1%	22.2%	25.0%	0.0%
通勤に便利な立地	10	17.1%	23.5%	15.4%	22.2%	20.0%	0.0%
知名度が高い	8	20.0%	5.9%	15.4%	5.6%	25.0%	0.0%
給料等の待遇がよい	8	14.3%	17.6%	0.0%	27.8%	10.0%	100.0%
その他	5	5.7%	17.6%	7.7%	0.0%	20.0%	0.0%

【図2】



その他の回答

- ・将来に役立つスキルが身につくから
 - ・自身の能力を活かせるから
- 等

『Q4. 就職活動の際、企業情報等はどこから入手しましたか。【複数回答可】』

● 「インターネット」が最多。ついて「知人・家族」

企業情報の入手経路については、「インターネット（23名、44.2%）」が最も多く、続いて「知人・家族（21名、40.4%）」、「合同企業説明会（15名、28.8%）」となった。

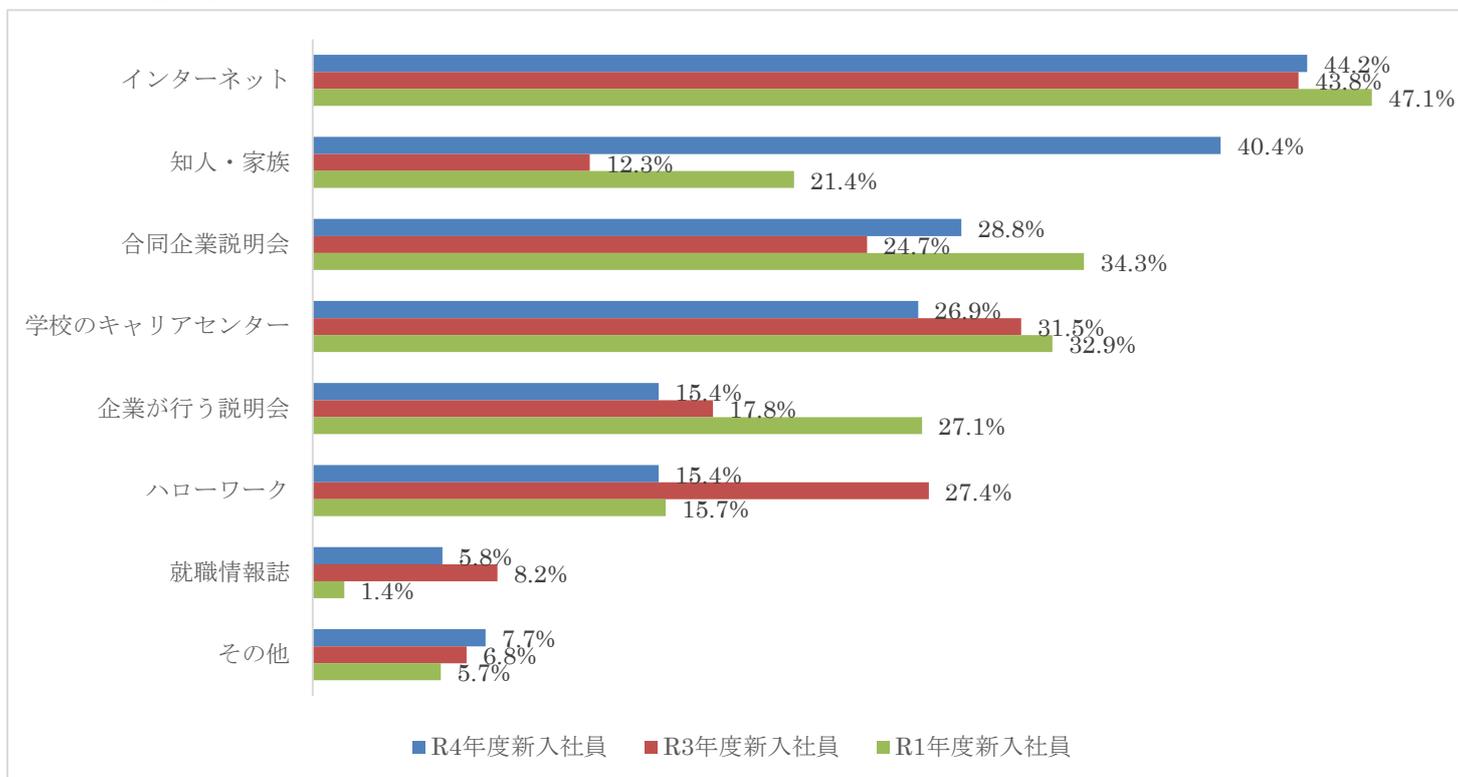
男女別では、女性は「インターネット」がトップだったが、男性は「インターネット」と「知人・家族」の回答数が同率トップとなった。一方、学歴別では、大卒は「インターネット」が60.0%と多く、高卒は「知人・家族」、短大・専門卒は「学校のキャリアセンター」が他学歴より多い結果となった。

過去の調査と比較すると、全体的に回答数は減少したが、「知人・家族」のみ大きく増加した。

【表3】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
インターネット	23	45.7%	41.2%	15.4%	44.4%	60.0%	100.0%
知人・家族	21	45.7%	29.4%	61.5%	38.9%	30.0%	0.0%
合同企業説明会	15	28.6%	29.4%	0.0%	44.4%	30.0%	100.0%
学校のキャリアセンター	14	25.7%	29.4%	7.7%	55.6%	10.0%	100.0%
企業が行う説明会	8	20.0%	5.9%	7.7%	27.8%	10.0%	0.0%
ハローワーク	8	11.4%	23.5%	30.8%	5.6%	15.0%	0.0%
就職情報誌	3	8.6%	0.0%	0.0%	5.6%	5.0%	100.0%
その他	4	5.7%	11.8%	15.4%	5.6%	5.0%	0.0%

【図3】



その他の回答

- ・学校の教師の紹介
- ・教授の紹介

等

『Q5. あなたにとって、働く目的は何ですか。 [2つまで回答可]』

● 「収入を得ること」が最多。ついて「人間的に成長すること」

働く目的については、「収入を得ること（35名、67.3%）」が最も多く、続いて「人間的に成長すること（19名、36.5%）」、「社会に貢献すること（14名、26.9%）」となった。

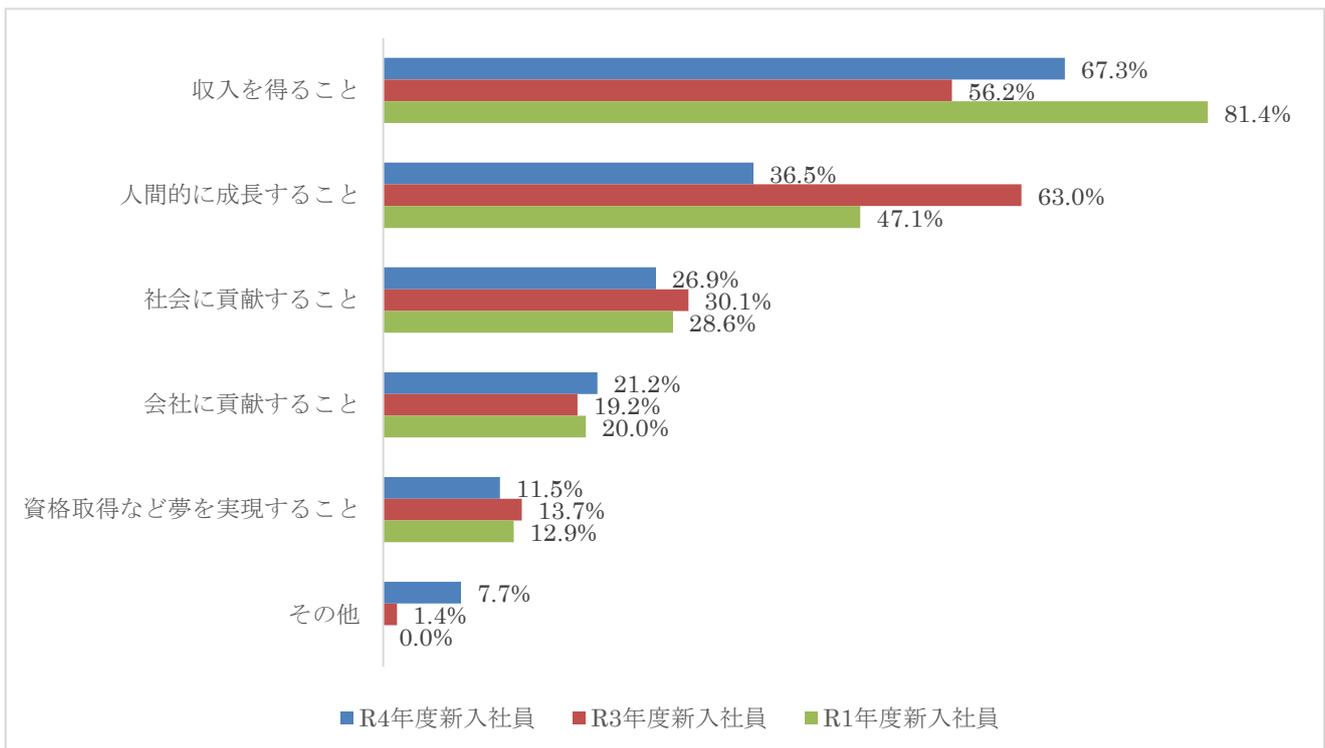
男女別・学歴別においても、上位2回答は同様の結果だったが、高卒のみ「社会に貢献すること」が2番目の回答数となった。

過去の調査と比較すると、「収入を得ること」が大きく増加し、「人間的に成長すること」が大きく減少した。

【表4】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
収入を得ること	35	65.7%	70.6%	53.8%	77.8%	70.0%	0.0%
人間的に成長すること	19	34.3%	41.2%	30.8%	38.9%	35.0%	100.0%
社会に貢献すること	14	25.7%	29.4%	38.5%	27.8%	15.0%	100.0%
会社に貢献すること	11	28.6%	5.9%	23.1%	16.7%	25.0%	0.0%
資格取得など夢を実現すること	6	17.1%	0.0%	7.7%	5.6%	20.0%	0.0%
その他	4	5.7%	11.8%	7.7%	5.6%	10.0%	0.0%

【図4】



その他の回答

- 生活のため
 - わからないからみつけるため
- 等

『Q6. 会社や職場に望むことは何ですか。 [2つまで回答可]』

● 「人間関係が良いこと」が最多。ついで「能力が発揮できること」

会社や職場に望むことについては、「人間関係が良いこと（46名、88.5%）」が最も多く、続いて「能力が発揮できること（22名、42.3%）」、「私生活への干渉がないこと（11名、21.2%）」となった。

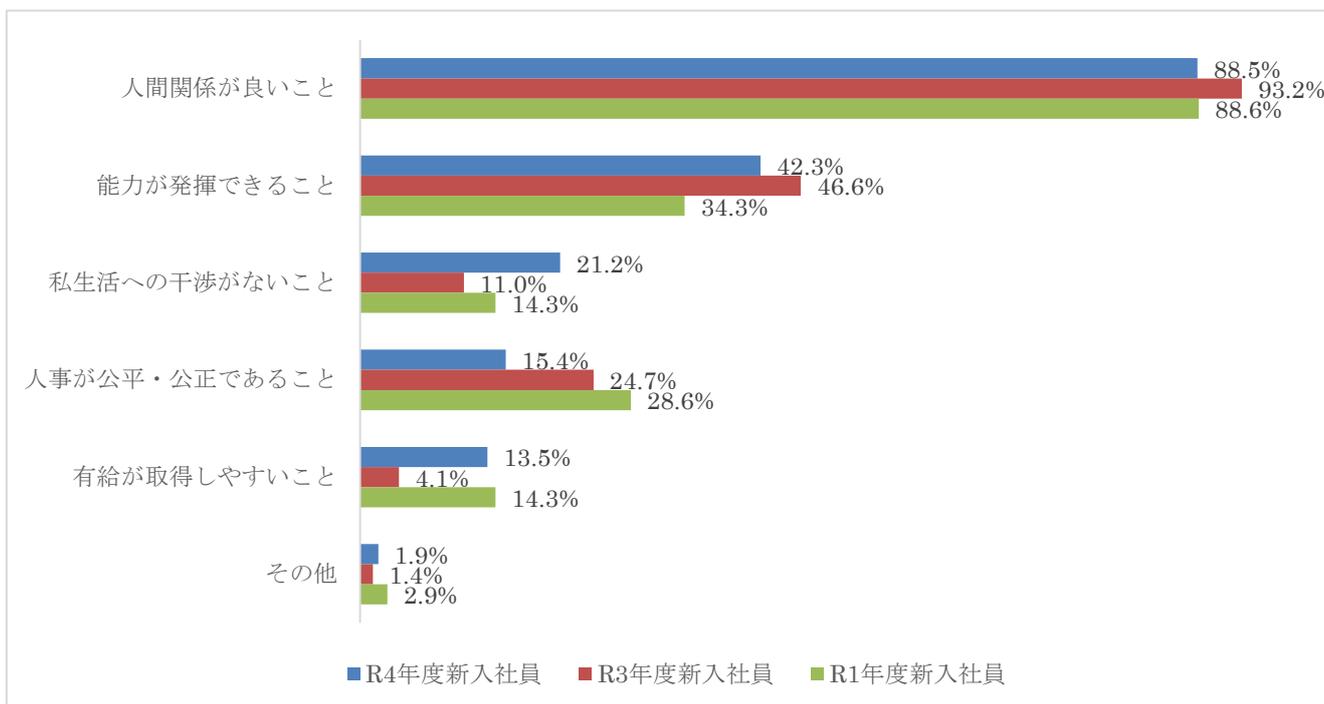
男女別では上位2回答が同様の結果となったが、女性のみ「有給が取得しやすいこと」が「能力が発揮できること」と同じ回答数という結果となった。

過去の調査と比較すると、「私生活への干渉がないこと」と「有給が取得しやすいこと」が昨年度よりも大きく増加した。

【表5】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
人間関係が良いこと	46	85.7%	94.1%	84.6%	88.9%	90.0%	100.0%
能力が発揮できること	22	51.4%	23.5%	30.8%	55.6%	35.0%	100.0%
私生活への干渉がないこと	11	22.9%	17.6%	7.7%	27.8%	25.0%	0.0%
人事が公平・公正であること	8	17.1%	11.8%	23.1%	16.7%	10.0%	0.0%
有給が取得しやすいこと	7	8.6%	23.5%	7.7%	5.6%	25.0%	0.0%
その他	1	0.0%	5.9%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%

【図5】



その他の回答

- ・ 特になし

『Q7. 就職に際し、不安に感じていることは何ですか。 [2つまで回答可]』

● 「仕事についていけるか」が最多。ついで「会社での人間関係」

就職に際し、不安に感じていることについては、「仕事についていけるか(30名、57.7%)」が最も多く、続いて「会社での人間関係(28名、53.8%)」、「仕事が合っているか(17名、32.7%)」となった。

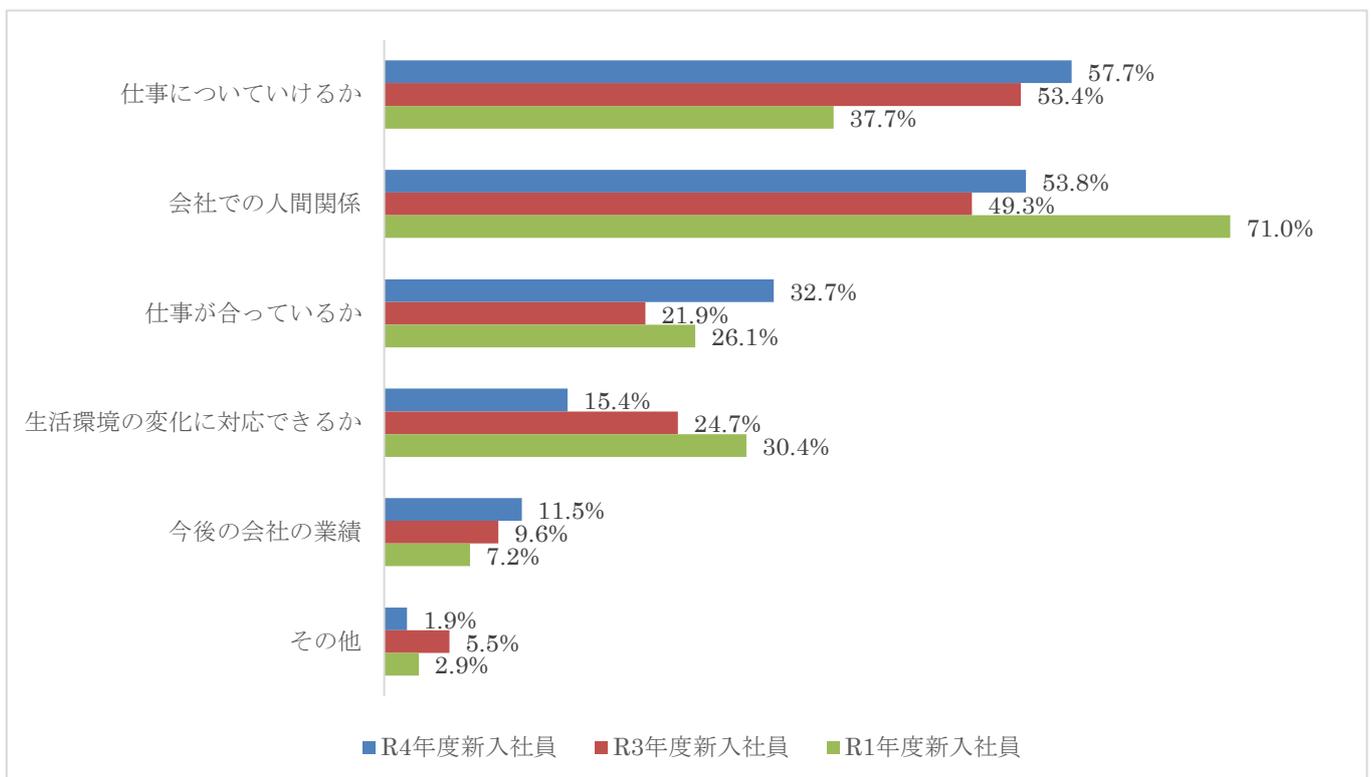
男女別では、男性は「仕事についていけるか」、女性は「仕事が合っているか」が最も多い結果となった。

過去の調査と比較すると、「仕事についていけるか」が年々増加し、「生活環境の変化に対応できるか」が年々減少する結果となった。

【表6】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
仕事についていけるか	30	68.6%	35.3%	69.2%	61.1%	45.0%	100.0%
会社での人間関係	28	54.3%	52.9%	46.2%	66.7%	45.0%	100.0%
仕事が合っているか	17	20.0%	58.8%	30.8%	22.2%	45.0%	0.0%
生活環境の変化に対応できるか	8	17.1%	11.8%	15.4%	22.2%	10.0%	0.0%
今後の会社の業績	6	11.4%	11.8%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%
その他	1	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%

【図6】



その他の回答

- ・労働基準法を遵守しているか

『Q8. 理想の上司はどのようなタイプですか。 [2つまで回答可]』

● 「仕事を丁寧に教えてくれる人」が最多。ついて「仕事のできる人」

理想の上司はどのようなタイプかについては、「仕事を丁寧に教えてくれる人（44名、84.6%）」が最も多く、続いて「仕事のできる人」（17名、32.7%）、「リーダーシップのある人（16名、30.8%）」となった。

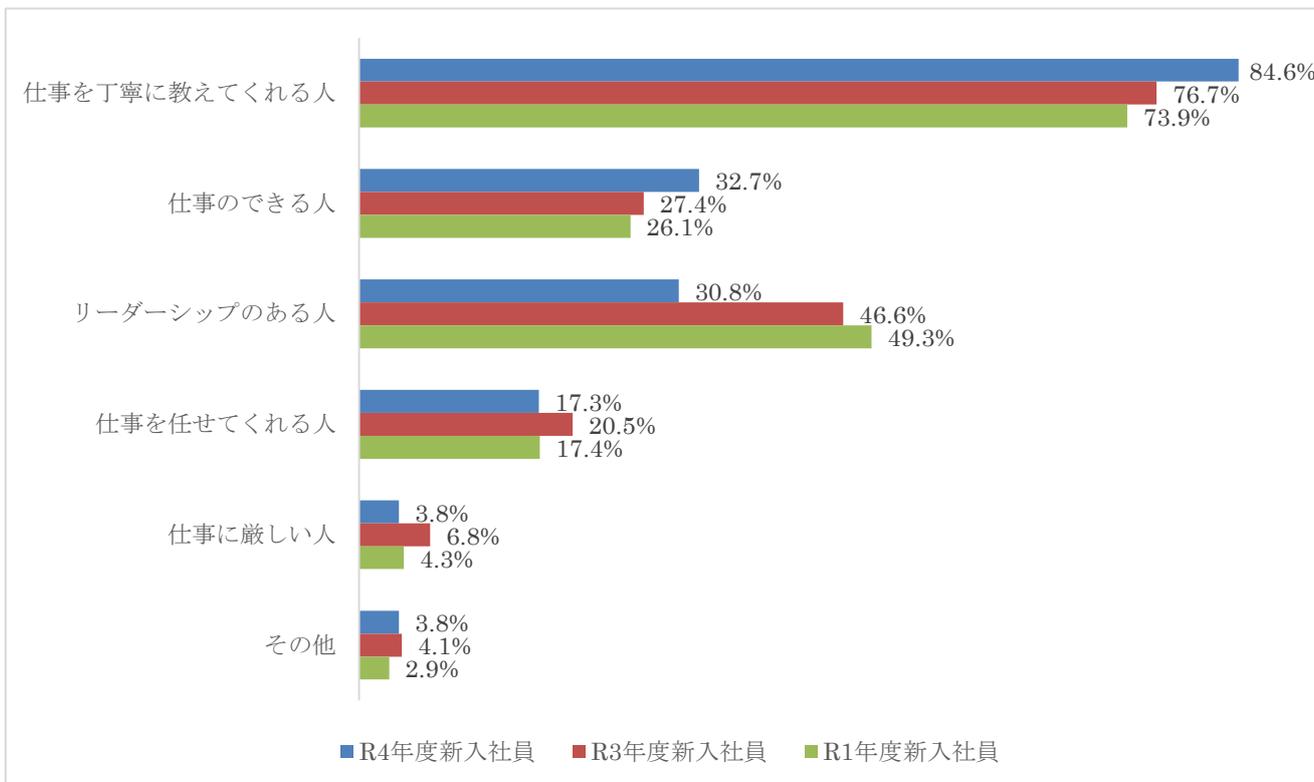
男女別では、どちらも「仕事を丁寧に教えてくれる人」が最多だったが、男性は「リーダーシップのある人」が、女性は「仕事のできる人」が続く結果となった。また、学歴別でも最多項目は同様の結果であり、特に短大・専門卒と大卒は約9割が回答した。

過去の調査と比較すると、「仕事を丁寧に教えてくれる人」が年々増加している結果となった。

【表7】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
仕事を丁寧に教えてくれる人	44	82.9%	88.2%	69.2%	88.9%	90.0%	100.0%
仕事のできる人	17	28.6%	41.2%	23.1%	22.2%	45.0%	100.0%
リーダーシップのある人	16	31.4%	29.4%	46.2%	27.8%	25.0%	0.0%
仕事を任せてくれる人	9	20.0%	11.8%	23.1%	22.2%	10.0%	0.0%
仕事に厳しい人	2	5.7%	0.0%	0.0%	5.6%	5.0%	0.0%
その他	2	2.9%	5.9%	7.7%	0.0%	5.0%	0.0%

【図7】



その他の回答

- ・労働基準法を遵守している人
- ・特になし

『Q9. あなたの目指す将来の社員像 [2つまで回答可]』

● 「部下に対して適切な指導ができる人」が最多。

次いで「与えられた仕事に全力を尽くす人」

目指す将来の社員像については、「部下に対して適切な指導ができる人（23名、44.2%）」で最も多く、続いて「与えられた仕事に全力を尽くす人（21名、40.4%）」、「仕事を任される人（20名、38.5%）」となった。

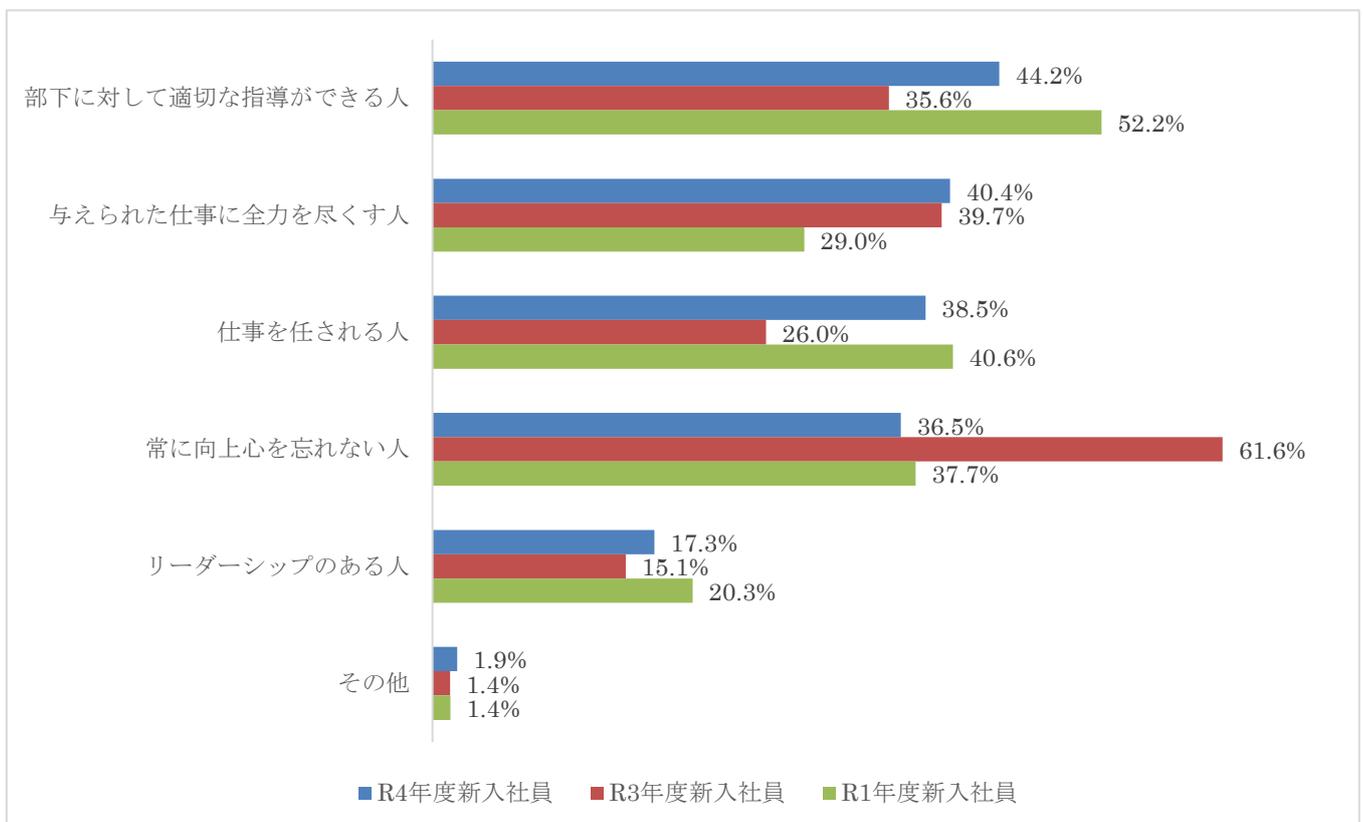
男女別にみると、男性は「与えられた仕事に全力を尽くす人」が、女性は「常に向上心を忘れない人」が最多という結果になった。

過去の調査と比較すると、「常に向上心を忘れない人」が大幅に減少した。

【表8】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
部下に対して適切な指導ができる人	23	41.2%	30.8%	55.6%	40.0%	100.0%	41.2%
与えられた仕事に全力を尽くす人	21	42.9%	35.3%	23.1%	55.6%	40.0%	0.0%
仕事を任される人	20	40.0%	35.3%	30.8%	33.3%	50.0%	0.0%
常に向上心を忘れない人	19	31.4%	47.1%	46.2%	38.9%	25.0%	100.0%
リーダーシップのある人	9	17.1%	17.6%	30.8%	5.6%	20.0%	0.0%
その他	1	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%

【図8】



その他の回答

- ・規律や契約を守る人

『Q10. 入社後のキャリアプランについてお聞かせ下さい。 [択一回答]』

● 「定年まで勤務したい」が最多。ついで「機会があれば転職したい」

入社後のキャリアプランについては、「定年まで勤務したい（22名、42.3%）」が最も多く、続いて「機会があれば転職したい（18名、34.6%）」という結果になった。

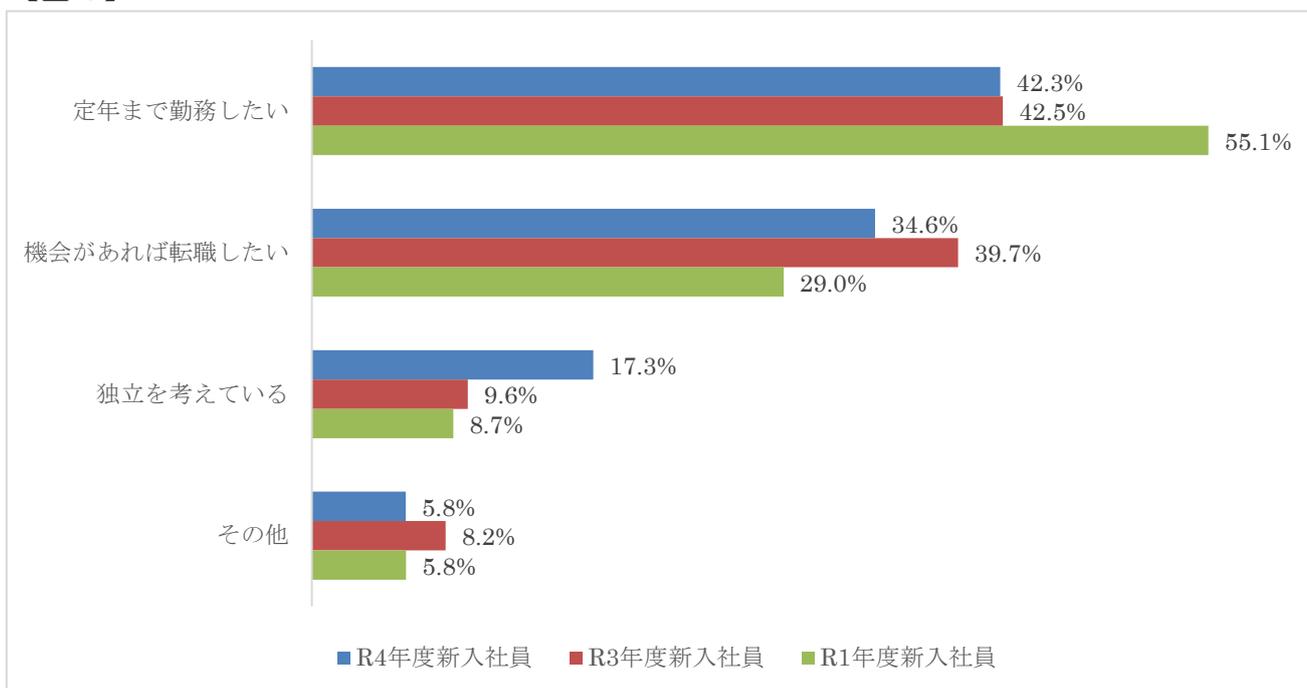
男女別では、男性は「定年まで勤務したい」、女性は「機会があれば転職したい」が最も多く、学歴別では大卒において「機会があれば転職したい」という回答が最も多くなった。

過去の調査と比較すると、「機会があれば転職したい」が減少したが、「独立を考えている」が増加する結果となった。

【表9】

	全体	男性	女性	高卒	短大 専門卒	大卒	その他
定年まで勤務したい	22	51.4%	23.5%	46.2%	50.0%	35.0%	0.0%
機会があれば転職したい	18	22.9%	58.8%	30.8%	27.8%	40.0%	100.0%
独立を考えている	9	22.9%	5.9%	15.4%	16.7%	20.0%	0.0%
その他	3	2.9%	11.8%	7.7%	5.6%	5.0%	0.0%

【図9】



その他の回答

- まだ不明

以上